

平成 2 3 年 度

中国四国食料・農業・農村情勢報告

中国四国農政局

平成 2 4 年 6 月

農林水産省

農の姿

管内各県の農業産出額・農業構造の概要

資料：中国四国農政局調べ

表及びグラフの見方

農産物の農業
産出額の高い
品目上位10品
目

販売農家の主副業別
割合
資料：2005年農林業セン
サス及び2010年世
界農林業センサス
結果

農業経営体の経営類
型比及び単一経営の
主な部門別内訳

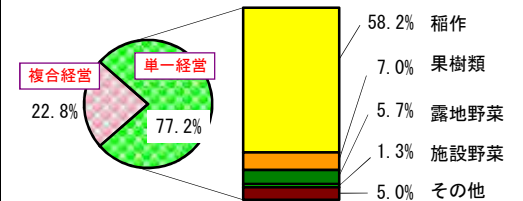
資料：平成22年
農業産出額

資料：2010年世界農林業
センサス結果

鳥取県	産出額 全 国	665億円 38位
品 目	産出額	全国順位
米	132億円	36位
生乳	60億円	26位
ブロイラー	59億円	10位
豚	56億円	25位
日本なし	52億円	5位
ねぎ	41億円	10位
すいか	36億円	4位
肉用牛	30億円	34位
鶏卵	20億円	36位
らっきょう	20億円	1位

17年	13.8	24.8	61.4
22年	14.3	27.5	58.1
管内	15.3	22.1	62.6
全国	22.1	23.8	54.1

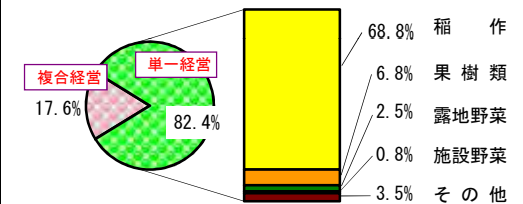
■主業農家 ■準主業農家 □副業的農家



岡山県	産出額 全 国	1,242億円 25位
品 目	産出額	全国順位
米	327億円	18位
鶏卵	211億円	4位
ぶどう	118億円	2位
生乳	107億円	12位
肉用牛	64億円	23位
ブロイラー	50億円	13位
もも	42億円	5位
なす	23億円	10位
豚	21億円	35位
トマト	18億円	31位

17年	9.2	18.6	72.1
22年	10.7	22.1	67.2
管内	15.3	22.1	62.6
全国	22.1	23.8	54.1

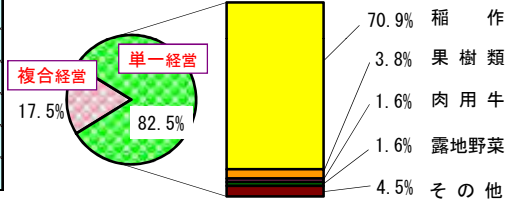
■主業農家 ■準主業農家 □副業的農家



島根県	産出額 全 国	552億円 41位
品 目	産出額	全国順位
米	188億円	31位
肉用牛	62億円	24位
生乳	61億円	25位
鶏卵	38億円	33位
ぶどう	25億円	9位
豚	23億円	33位
トマト	9億円	42位
ねぎ	8億円	39位
乳牛	6億円	22位
ほうれんそう	6億円	34位

17年	8.8	23.8	67.4
22年	9.2	25.7	65.1
管内	15.3	22.1	62.6
全国	22.1	23.8	54.1

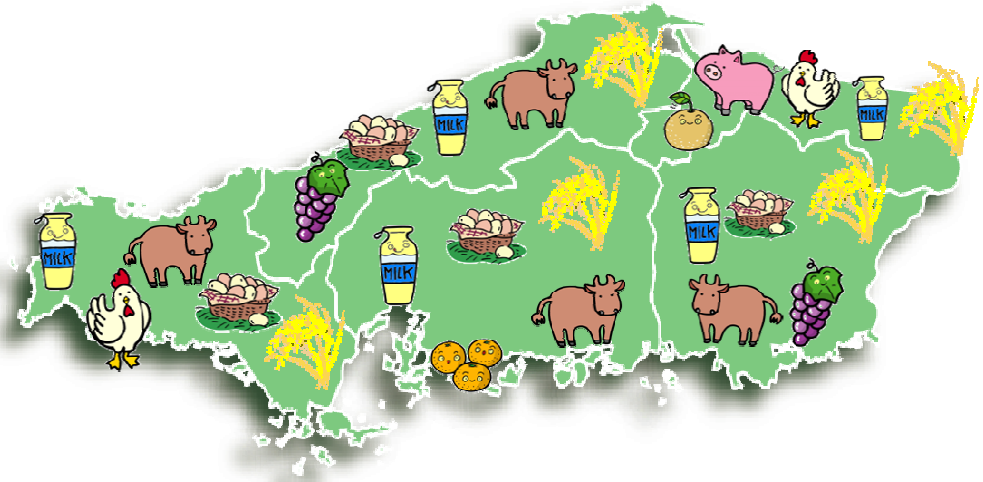
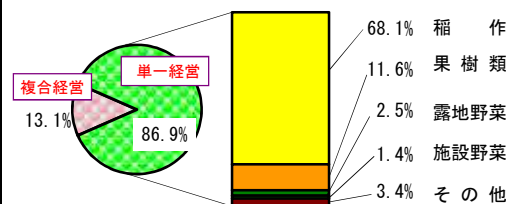
■主業農家 ■準主業農家 □副業的農家



広島県	産出額 全 国	1,021億円 30位
品 目	産出額	全国順位
米	234億円	27位
鶏卵	200億円	5位
生乳	64億円	23位
肉用牛	56億円	26位
みかん	41億円	11位
豚	39億円	30位
ねぎ	29億円	16位
ぶどう	26億円	8位
トマト	25億円	23位
ブロイラー	17億円	29位

17年	9.5	21.1	69.4
22年	10.0	21.6	68.4
管内	15.3	22.1	62.6
全国	22.1	23.8	54.1

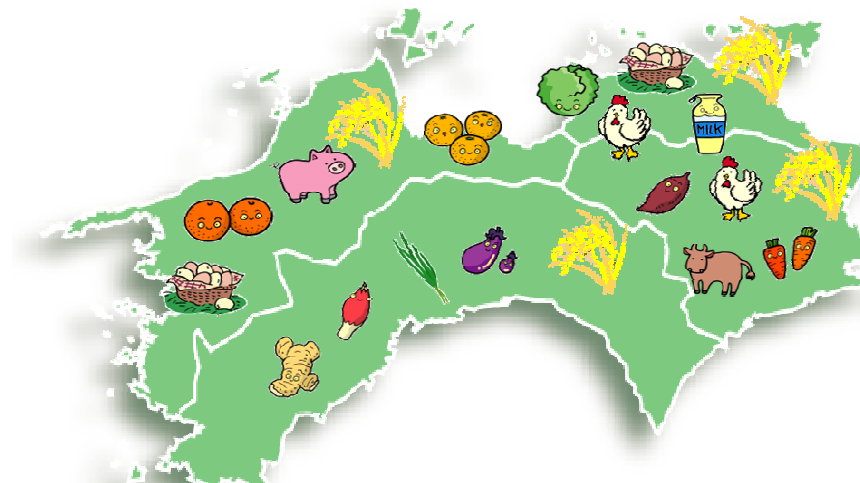
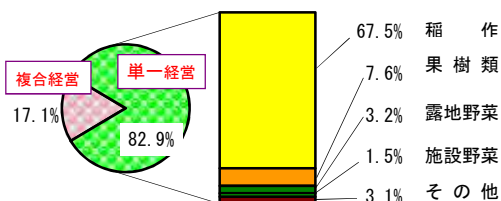
■主業農家 ■準主業農家 □副業的農家



山口県	産出額 全 国	640億円 39位
品 目	産出額	全国順位
米	234億円	26位
鶏卵	59億円	25位
肉用牛	37億円	31位
ブロイラー	33億円	21位
生乳	20億円	40位
ねぎ	15億円	31位
みかん	14億円	19位
いちご	13億円	25位
豚	13億円	39位
ほうれんそう	11億円	24位

17年	9.8	22.0	68.2
22年	10.1	20.4	69.5
管内	15.3	22.1	62.6
全国	22.1	23.8	54.1

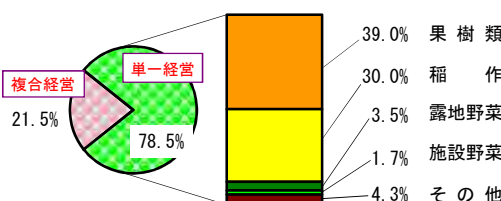
■主業農家 ■準主業農家 □副業的農家



愛媛県	産出額 全 国	1,262億円 24位
品 目	産出額	全国順位
みかん	222億円	3位
米	153億円	34位
豚	118億円	15位
いよかん	77億円	1位
鶏卵	74億円	23位
生乳	43億円	30位
肉用牛	36億円	32位
しらぬい(デコボン)	31億円	2位
トマト	25億円	24位
ブロイラー	24億円	24位

17年	23.3	20.1	56.6
22年	23.4	20.7	55.9
管内	15.3	22.1	62.6
全国	22.1	23.8	54.1

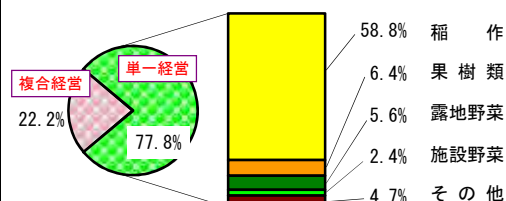
■主業農家 ■準主業農家 □副業的農家



香川県	産出額 全 国	747億円 36位
品 目	産出額	全国順位
米	135億円	35位
鶏卵	124億円	16位
レタス	39億円	7位
生乳	36億円	34位
ブロイラー	34億円	17位
いちご	29億円	12位
肉用牛	29億円	35位
ブロッコリー	28億円	4位
豚	25億円	32位
ねぎ	22億円	25位

17年	11.2	19.6	69.2
22年	12.2	22.3	65.5
管内	15.3	22.1	62.6
全国	22.1	23.8	54.1

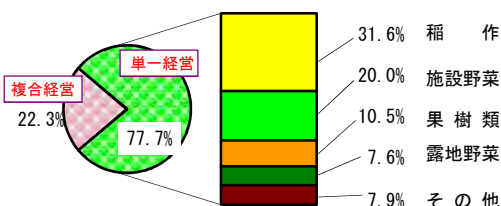
■主業農家 ■準主業農家 □副業的農家



高知県	産出額 全 国	930億円 32位
品 目	産出額	全国順位
米	105億円	40位
なす	81億円	2位
にら	70億円	1位
みょうが	65億円	1位
しょうが	62億円	1位
きゅうり	59億円	7位
ピーマン	32億円	4位
ししとう	30億円	1位
ゆり	29億円	3位
生乳	28億円	37位

17年	34.6	14.9	50.5
22年	34.7	15.3	49.9
管内	15.3	22.1	62.6
全国	22.1	23.8	54.1

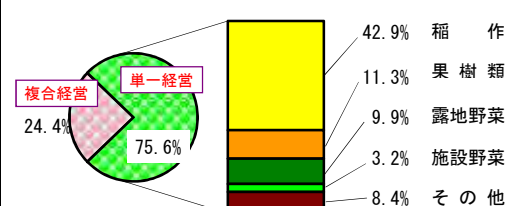
■主業農家 ■準主業農家 □副業的農家



徳島県	産出額 全 国	1,002億円 31位
品 目	産出額	全国順位
米	121億円	39位
ブロイラー	98億円	6位
かんしょ	69億円	5位
にんじん	68億円	3位
肉用牛	61億円	25位
生乳	41億円	31位
れんこん	39億円	2位
みかん	30億円	13位
豚	29億円	31位
ほうれんそう	26億円	10位

17年	22.6	20.5	56.9
22年	22.8	22.7	54.5
管内	15.3	22.1	62.6
全国	22.1	23.8	54.1

■主業農家 ■準主業農家 □副業的農家



は じ め に

平成 23 年度は、平成 22 年 3 月に政府が策定した「食料・農業・農村基本計画」の 2 年目に当たります。この基本計画では、意欲ある者の創意工夫を引き出し、農業・農村の秘める力が最大限に発揮され、国民が将来に向けて明るい展望を描くことができるよう、戸別所得補償制度の導入、消費者が求める「品質」と「安全・安心」といったニーズに適った生産体制への転換、6 次産業化による活力ある農山漁村の再生という農政の 3 本柱を基本に、各般の施策を一体的に推進する政策体系に農政を大転換させ、「食」と「地域」の早急な再生を図っていくこととしています。

中国四国農政局としても、この基本計画に基づき、種々の施策を講じています。例えば、平成 23 年 4 月から本格実施された「農業者戸別所得補償制度」については、多くの農業者に制度を理解し参加していただけるよう、様々な手段により制度の周知及び加入促進の取組を行った結果、加入件数が約 20 万 8 千件となり、前年度のモデル対策の支払件数より約 1 万件増加しています。

また、中国四国農政局では、農業者、消費者、地域の人の声を聞きながら問題を一緒に考える現場主義に取り組んでいます。その一環として、平成 21 年度から「一日農政局」を開催しています。これは農政局の幹部職員が現地に出向き、地域の方々に施策を分かり易く説明し、地域の課題等を直接お聞きしながら解決策等について意見交換を行うものです。この取組を含め今後とも、各地域の実情に合わせた決め細やかな施策を講じ、中国・四国地域の農業・農村の活性化を図ってまいります。

「中国四国食料・農業・農村情勢報告」は、中国・四国地域の農政に係る総合的な報告書として毎年公表しています。本編では、第Ⅰ部を特集編とし、「食料自給率と明日の食卓を考える」と題して、食料自給率の現状や課題を整理した上で、中国・四国地域の特性も踏まえながら、食料自給率向上と明日の食卓を守るために今できることを提案しています。また、第Ⅱ部は動向編とし、中国・四国地域の食料・農業・農村の動向及び課題や問題点について、各種の統計データや各地の取組事例、中国四国農政局の施策等を紹介しています。このほか、「我が国の食と農林漁業の再生のための基本方針・行動計画」や「米トレーサビリティ制度」といった新たな農政の話題や、「生涯食育社会」の構築に向けたシンポジウムの実施に加え、東日本大震災への復旧・復興支援等をテーマに取り上げたトピックスを設けています。

本報告書が、農業関係者のみならず、消費者、流通・加工業者、小売業者、教育関係者を始め幅広い層の方々に活用され、中国・四国地域の農業・農村やその活性化のための各種施策を御理解いただく契機となれば幸いです。

最後になりましたが、本報告書の作成に当たり、資料の収集、調査等において、多くの方々から御協力をいただきましたことに対し、心より感謝を申し上げます。

平成 24 年 6 月

中国四国農政局長 國弘 実

平成 23 年度中国四国食料・農業・農村情勢報告目次

農の姿 ～管内各県の農業産出額・農業構造の概要～
はじめに

トピックス

1	「我が国の食と農林漁業の再生のための基本方針・行動計画」を公表	2
2	米トレーサビリティ制度の推進	4
3	「生涯食育社会」の構築を目指して	5
4	農業者戸別所得補償制度による「そば」の生産拡大と安定供給に向けて	6
5	農山漁村の6次産業化の推進	8
6	東日本大震災への復旧・復興支援	9

第Ⅰ部【特集編】食料自給率と明日の食卓を考える

はじめに	1 2
------	-----

第1章 食料自給率の現状と課題

1	食料自給率について	1 3
(1)	食料自給率の動向	1 3
(2)	食料自給率の考え方	1 5
(3)	食料自給率向上の必要性和目標値	1 6
2	中国・四国地域における食料と農業の現状	1 7
(1)	中国・四国地域の食料自給率と農業生産の動向	1 7
(2)	中国・四国地域の農地や人等の状況	2 0
(3)	中国・四国地域の農業の特徴	2 4
3	食料自給率向上に向けた課題	2 5
(1)	生産面の課題	2 5
(2)	消費面の課題	2 7
4	食料自給率低下をめぐる諸問題	2 8
(1)	食料の輸入増加に伴って生じる問題	2 8
(2)	農業の衰退が地域社会に及ぼす影響	2 8

第2章 食料自給率の向上につながる地域の事例

1 生産性向上の取組		30
（1）紹介する事例		30
（2）地域の取組事例		30
（3）取組事例のポイント		35
2 生産から加工・販売まで一体的な取組		36
（1）紹介する事例		36
（2）地域の取組事例		36
（3）取組事例のポイント		42
3 消費面における特徴的な取組		44
（1）紹介する事例		44
（2）地域の取組事例		44
（3）取組事例のポイント		46

第3章 明日の食卓を守るために今できること

1 食料自給率向上に向けた主な施策		47
（1）農業者戸別所得補償制度の実施		47
（2）「人と農地の問題」の解決に向けた施策の推進		47
2 地域の農地を最大限活用する		48
（1）地域の特性を生かした「適地適作」		48
（2）地域の実態に即した「基盤整備」の展開		53
3 地域が連携して農業を支える		54
（1）集落営農の推進・発展		54
（2）耕畜連携により飼料自給率向上		55
4 食習慣を見直して「食」と「農」をつなぐ		57
（1）和食の再評価		57
（2）食習慣の形成は乳幼児期が重要		58
（3）健康的な和食を考える		60
（4）地元の食材、季節の食材は新鮮で美味しい		63
5 米粉を活かした食生活		64
おわりに ～食料自給率の向上が食卓を守る～		65

第Ⅱ部【動向編】中国・四国地域の食料・農業・農村の動向

第1章 中国・四国地域の農業・農村の姿

1 農業経済の動向	6 7
（1）農業生産の動向	6 7
（2）農業経済の動向	6 8
（3）農業制度金融の動向	6 9
2 農業構造（農家・農業労働力）の動向	7 0
3 2011 年の中国・四国地域の気象概況と農業生産への影響	7 2
（1）気象概況	7 2
（2）被害の状況	7 3
4 品目別農業の動向	7 5
（1）水稻	7 5
（2）麦	7 7
（3）大豆	8 0
（4）野菜	8 2
（5）果樹	8 8
（6）花き	9 3
（7）畑作物・地域特産物	9 5
（8）畜産	9 6

第2章 食料自給率向上に向けた取組

1 食料自給率の動向	1 0 4
（1）食料自給率の動向	1 0 4
（2）中国・四国地域各県の食料自給率の動向	1 0 5
2 農業者戸別所得補償制度	1 0 5
（1）制度の概要	1 0 5
（2）平成 23 年度の取組状況	1 0 7
（3）対策の今後に向けて	1 1 0
3 収入減少影響緩和対策	1 1 0
（1）2011 年産の加入状況	1 1 0
（2）対策の今後に向けて	1 1 1
4 農地政策	1 1 1
（1）農地の利用及び流動化	1 1 1
（2）認定農業者等が経営する農地面積	1 1 7
（3）企業等の農業参入の促進	1 2 0
5 耕作放棄地の再生利用	1 2 1
（1）耕作放棄地再生利用緊急対策の背景と概要	1 2 1
（2）取組状況	1 2 1

6	米の需給調整	 1 2 2
(1)	2011 年産米の生産数量目標の配分	 1 2 2
(2)	新規需要米の推進	 1 2 2
7	米粉食品の利用拡大	 1 2 3
(1)	米の一人当たり年間消費量	 1 2 3
(2)	中国・四国地域における米粉普及拡大の取組	 1 2 3
(3)	米粉の普及状況	 1 2 5
(4)	今後の普及推進に向けて	 1 2 5

第3章 農山漁村の再生・活性化

1	農業の多面的機能と農村資源の保全・活用	 1 2 7
2	農山漁村の6次産業化	 1 2 8
(1)	6次産業化の推進	 1 2 8
(2)	農商工連携等の促進	 1 3 0
3	農山漁村の活性化に向けた取組	 1 3 5
(1)	農山漁村活性化プロジェクト支援交付金の概要	 1 3 5
(2)	食と地域の交流促進対策交付金の概要	 1 3 7
(3)	美しい自然と景観の維持創造	 1 3 8
4	豊かなむらづくりへの取組	 1 4 1
5	農村の生活環境整備等	 1 4 3
(1)	農村生活環境整備の概況	 1 4 3
(2)	農村生活環境整備の推進	 1 4 3
6	農地・水保全管理支払交付金	 1 4 5
(1)	農地・水保全管理支払交付金の背景と概要	 1 4 5
(2)	中国・四国地域の取組状況	 1 4 5
7	中山間地域の振興に向けた取組	 1 4 7
(1)	中山間地域等直接支払制度の推進	 1 4 7
(2)	2011 年度の中山間地域等直接支払制度の実施状況(見込み)	 1 4 8
8	バイオマスの活用の推進	 1 5 0
(1)	バイオマスの活用の推進の必要性	 1 5 0
(2)	バイオマスの活用の推進に向けた取組	 1 5 1

第4章 食の安全の確保と「食」と「農」の結び付きの強化

1	食の安全の確保と消費者の信頼の確保に向けて	 1 5 3
(1)	食の安全の確保	 1 5 3
(2)	消費者の信頼の確保	 1 5 5
2	食育の推進	 1 6 1
(1)	地域と連携した食育の推進	 1 6 1
(2)	「食事バランスガイド」を活用した日本型食生活の推進	 1 6 3

（３）農林漁業体験（教育ファーム）の推進	…… 1 6 4
（４）乳幼児期における食育活動の推進	…… 1 6 5
3 地産地消の推進に向けて	…… 1 6 7
（１）地産地消の推進に向けた法律の制定	…… 1 6 7
（２）地域における地産地消の取組を支援	…… 1 6 7
4 食品産業等の現状	…… 1 6 9
（１）食品産業の動向	…… 1 6 9
（２）卸売市場の動向	…… 1 7 3
（３）容器包装及び食品リサイクルに向けた取組	…… 1 7 5

第5章 地域の特性を活かした多様かつ高度な農業生産を支える人・農地・技術

1 意欲ある多様な農業者の育成・確保対策	…… 1 7 8
（１）認定農業者制度の推進	…… 1 7 8
（２）法人化の推進	…… 1 7 9
（３）集落営農の推進	…… 1 8 2
（４）新規就農者の育成確保	…… 1 8 4
（５）男女共同参画の推進	…… 1 8 7
（６）障害者が活動できる環境づくり	…… 1 9 1
2 農業生産基盤の整備などの状況	…… 1 9 2
（１）農地整備の状況	…… 1 9 2
（２）農業農村整備の推進	…… 1 9 3
（３）土地改良区の推移と現状	…… 1 9 8
3 鳥獣被害防止対策の推進	…… 2 0 0
（１）野生鳥獣による農作物等被害の状況	…… 2 0 0
（２）鳥獣被害防止への取組	…… 2 0 1
（３）中国四国農政局の取組	…… 2 0 2
4 環境に配慮した食料生産の推進	…… 2 0 4
（１）有機農業をはじめとする環境保全型農業の推進	…… 2 0 4
（２）エコファーマーの認定状況	…… 2 0 4
（３）環境保全型農業直接支援対策の実施状況	…… 2 0 5
（４）有機農業・環境保全型農業の推進状況	…… 2 0 6
5 農林水産物・食品の輸出への取組の支援	…… 2 0 8
（１）農林水産物・食品の輸出の現状	…… 2 0 8
（２）中国四国農政局の取組	…… 2 0 9
（３）中国・四国地域における取組	…… 2 1 0
6 農業技術の研究開発と普及	…… 2 1 0
（１）中国・四国地域の農業研究の推進状況	…… 2 1 0
（２）地域研究・普及連絡会議の開催	…… 2 1 1
（３）技術フェア等の開催	…… 2 1 1

7 知的財産の創造・保護・活用	 2 1 2
（1）知的財産の創造・保護・活用に向けた取組	 2 1 2

参考資料

1 中国・四国地域における農業の主要指標	 2 1 4
2 農協組織の動向	 2 1 5
3 2011 年度農林水産祭参加表彰行事農林水産大臣賞受賞者一覧	 2 1 8
4 用語の解説	 2 2 2